

伊勢原市第2期教育振興基本計画（案）のパブリックコメントの結果について

パブリックコメントの実施結果

- ◆意見募集期間 平成29年12月20日（水）～平成30年1月19日（金）
- ◆周知方法 市ホームページ、広報いせはら平成29年12月15日号
- ◆閲覧方法 市ホームページによる閲覧のほか、公民館、市役所1階ロビー、教育総務課（市役所5F）
- ◆提出意見 45件（33人、1団体）
- ◆意見の要旨 次表のとおり
- 及び考え方 [対応区分]
 - A：計画案に反映されているもの
 - B：意見を踏まえ、計画案の修正を検討するもの
 - C：意見として承ったもの

No.	意見の要旨	対応区分	考え方
1	憲法の精神にのっとり、一人ひとりが大切にされること、個性あふれる人間として育ち、それを保障することを明確にすることが大切であると考えるため、「一人ひとりが大切にされ個性あふれる人間として育つ環境」が必要との表現の記載を入れるべきと考える。	B	『一人ひとりが大切にされ～』の意図することは、本計画が掲げる教育ビジョンの「目指す教育の方向性」の視点1「一人ひとりの子どもの健やかな成長を支えていくために」の中の一つの柱である「きめ細やかな教育環境づくり」の項の記述に含まれています。 また、『～個性あふれる人間として育つ環境』の記載については、「かながわ教育ビジョン」の基本理念に示されている『自らをありのままの姿で受容できる自己肯定感をはぐくむ』といった視点に鑑み、『個性』という表現ではなく、『自分らしさ』と捉え、追記を検討します。

2	<p>中学校給食の導入について、伊勢原市の子どもたちの健やかな成長のため、地産地消による自校方式での実施をお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">類似意見 3 件</p>	C	
3	<p>中学校給食の導入方式については、自校方式が望ましいが、児童数の少なくなった小学校の給食設備を共同で使わせてもらうのもよいのではないでしょうか。</p>	C	<p>本計画では、中学校給食の導入に向けた目標や工程を示していますが、導入方式や運用等については記載いたしません。</p> <p>なお、教育委員会では、中学校給食について、デリバリー方式（加熱方式、民間事業者の既存施設を利用）での導入を議決しました。</p>
4	<p>中学校給食の導入方式の一つであるデリバリー方式の問題点をどのようにクリアするのか示して欲しい。</p> <p style="text-align: center;">類似意見 2 件</p>	C	<p>また、同方式の具体的な内容等について、生徒や保護者等に説明して御意見等を伺うこととしています。</p>
5	<p>中学校給食を導入するにあたっては、生徒の意見をよく聞いてください。</p> <p style="text-align: center;">類似意見 2 件</p>	C	
6	<p>中学校給食の導入の方式別の検討結果を示してください。</p> <p style="text-align: center;">類似意見 2 件</p>	C	<p>教育委員会における中学校給食導入方式の検討の経過は、10月24日に開催された平成29年度教育委員会10月定例会議事録や、11月21日に開催された平成29年度第1回伊勢原市総合教育会議の議事録を御確認ください。</p> <p>なお、各議事録は、伊勢原市のホームページでご覧いただくことができます。</p>